

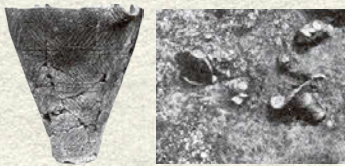
品川区の 歴史

古くから交通と交流の要として栄えてきた品川。
ここには、歴史に育まれた知恵と、新たな挑戦を受け入れる柔軟さがあります。過去をたどることで見えてくるのは、未来へと続くまちづくりの軌跡。変わりゆく時代の中で、品川は今もなお進化を続けています。

縄文時代～ 安土桃山時代

縄文時代（前期）

居木橋貝塚を中心に縄文前期の集落が営まれる



平安時代（末期）

大井氏と品河氏が現在の品川区域を支配

室町時代

品川が海上交通・輸送の拠点として発展

1868～明治

1869年頃

旧土佐藩下屋敷跡に、日本初のビール工場が建設

1872年

品川～横浜間で鉄道開通。品川駅が建設

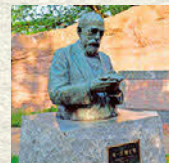
1873年

日本初の近代ガラス工場、興業社設立。
(後の官営品川硝子製造所)



1877年

モース博士が大森貝塚を発見。
日本考古学のはじまり



1926～昭和

1947年

品川区・荏原区が合併、品川区に。初の区長選

1956年

武蔵小山商店街、都内初のアーケード完成



1912～大正

1914年

東京駅完成。外装用のレンガは品川白煉瓦で作られた



1923年

関東大震災発生、多くの被災者が品川区へ避難



1601年

東海道第一番目の宿場として品川宿が設置



1603～江戸時代

1639年

徳川家光が沢庵のために東海寺を創建。
「たくあん漬」発祥の地!?

1853年

ペリーが来航。
海防のため品川台場の築造が始まる



1963年

東京高速1号、
本町～鈴ヶ森間開通

1964年

東京オリンピック開催。
都市インフラの整備が進んだ

1970年

子どものアイデアを取り入れた
「子供の森公園」開園



2019～令和

2019年

「FMしながわ」
(88.9MHz) 開局



2019年

大井ホッケー
競技場竣工



2021年

東京2020オリンピック・
パラリンピック開催

2022年

品川区立環境学習交流施設
「エコルとごし」オープン



2024年

品川歴史館
リニューアルオープン



2025年

しながわシティラン
初開催



2025年

品川区都市ブランド
「しあわせ多彩区」誕生



1989～平成

1989年

区立総合区民会館
「きゅりあん」オープン



1991年

しながわ水族館オープン



2001年

「すまいるスクール」スタート

2006年

小・中学校で9年間の
一貫教育スタート

2016年

大崎駅西口バスターミナル完成



2017年

区制70周年。シナモロールが
しながわ観光大使に！



© 2025 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. L655975

2018年

しながわ2020スポーツ大使任命

人・もの・技術が行き交う、時代をつなぐまち 品川